

第30回 市民活動支援センター運営協議会

日時：平成30年7月23日（月）
午後2時～
場所：8階旧レストラン会議室

次 第

1 開 会

2 副市長挨拶

3 議 題

- (1) 市民活動支援センターの登録状況について
- (2) 市民活動支援センターの利用状況について
- (3) ミニ学習会及び県出前講座について
- (4) 野田夏まつり躍り七夕について
- (5) 市民活動支援センター登録団体関与度調査について

4 閉 会

(1) 市民活動支援センターの登録状況について

平成30年7月1日現在の登録団体数は、4月25日から11団体増の121団体、内訳はNPO法人が22団体、ボランティア団体等市民団体が99団体です。

詳細は下表のとおりです。引き続き、新規団体の登録を進めていきます。

(7月1日現在登録団体数)

(単位:団体)

| 年 度 | 市民活動団体内訳 | | 合計 | 更新 | 新規 |
|----------------|----------|---------------|-----|-----|----|
| | NPO法人 | ボランティア団体等市民団体 | | | |
| H29年度末現在 | 23 | 106 | 129 | 106 | 23 |
| H30年4月25日現在(1) | 20 | 90 | 110 | 108 | 2 |
| H30年7月1日現在(2) | 22 | 99 | 121 | 118 | 3 |
| 増 減 (2) - (1) | 2 | 9 | 11 | 10 | 1 |

なお、この間1団体が新規登録となり、団体の概要は下表のとおりです。

(新規登録団体の概要)

| | 団 体 名 (活動分類) | 活 動 内 容 |
|---|--------------------------------|---|
| 1 | コーディネーター勝手連 (学術・文化・芸術・スポーツ) | 日曜日の午後、シルバーサロン元気(商連スクエアフリースペース元気)を会場にコンサートを開催、出演者の交渉、ポスター・ちらしの作成、宣伝活動、会場の設営、清掃、後片付けを行う。 |

〈登録団体数の推移〉

(単位:団体)

| 年 度 | 市民活動団体内訳 | | 合計 | 組 織 名 |
|------------|----------|---------------|-----|--------------------|
| | NPO法人 | ボランティア団体等市民団体 | | |
| 平成24年度末 | 13 | 57 | 70 | NPO・ボランティアサポートセンター |
| 平成25年度末 | 14 | 75 | 89 | |
| 平成26年度末 | 25 | 85 | 110 | |
| 平成27年度末 | 19 | 76 | 95 | 市民活動支援センター |
| 平成28年度末 | 22 | 87 | 109 | |
| 平成29年度末 | 23 | 106 | 129 | |
| 平成30年4月 2日 | 17 | 83 | 100 | |
| 平成30年4月25日 | 20 | 90 | 110 | |
| 平成30年7月 1日 | 22 | 99 | 121 | |

市民活動支援センター登録団体分野別内訳

平成30年7月1日現在

「保健・医療・福祉」が33団体(27.3%)と一番多く、2番目が「学術・文化・芸術・スポーツ」28団体(23.1%)、3番目が「子どもの健全育成」21団体(17.4%)、4番目が「まちづくり」11団体(9.1%)、4分野合計が93団体となっており、登録団体の総数121団体の約4分の3(76.9%)を占めている。
また、NPO法人が22団体、任意団体が99団体で、NPO法人は約2割弱(18.2%)となっている。

| 主とする活動分類 | 団体数 | 割合 | 内訳1 | | 内訳2 | |
|--------------------|-----|-------|-------|------|-----|----|
| | | | NPO法人 | 任意団体 | 更新 | 新規 |
| 1 保健・医療・福祉 | 33 | 27.3% | 5 | 28 | 33 | 0 |
| 2 学術・文化・芸術・スポーツ | 28 | 23.1% | 6 | 22 | 27 | 1 |
| 3 子どもの健全育成 | 21 | 17.4% | 5 | 16 | 21 | 0 |
| 4 まちづくり | 11 | 9.1% | 1 | 10 | 10 | 1 |
| 5 人権の擁護・平和推進 | 8 | 6.6% | 2 | 6 | 7 | 1 |
| 6 環境の保全 | 6 | 5.0% | 1 | 5 | 6 | 0 |
| 7 社会教育 | 4 | 3.3% | 0 | 4 | 4 | 0 |
| 8 観光の振興 | 2 | 1.7% | 0 | 2 | 2 | 0 |
| 9 農山漁村・中間山間地域の振興 | 2 | 1.7% | 0 | 2 | 2 | 0 |
| 10 地域安全活動 | 2 | 1.7% | 1 | 1 | 2 | 0 |
| 11 国際協力 | 1 | 0.8% | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 12 男女共同参画 | 1 | 0.8% | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 13 科学技術の振興 | 1 | 0.8% | 1 | 0 | 1 | 0 |
| 14 他団体との連携・助言・援助等 | 1 | 0.8% | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 15 災害救援 | 0 | 0.0% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 16 情報化社会の発展 | 0 | 0.0% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 17 経済活動の活性化 | 0 | 0.0% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 18 職業能力の開発・雇用機会の拡充 | 0 | 0.0% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 19 消費者の保護 | 0 | 0.0% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 121 | 100% | 22 | 99 | 118 | 3 |

◎ 市ホームページでの登録団体紹介状況

(単位:団体)

| | 団体紹介 | | | 備考 |
|-------|------|------|------|--------|
| | 登録団体 | 団体概要 | 活動内容 | |
| 5月15日 | 100 | 100 | 98 | 当初登録 |
| 6月1日 | 118 | 118 | 116 | 18団体追加 |
| 6月15日 | 121 | 121 | 119 | 3団体追加 |
| H29年度 | 129 | 129 | 48 | |

※6月15日現在、活動内容掲載 119団体(98.4%)
 上記のうち写真掲載 64団体(53.8%)
 ※29年度 活動内容掲載 48団体(37.2%)
 上記のうち写真掲載 24団体(50.0%)

(2) 市民活動支援センターの利用状況について(平成30年4月~6月)

1) 相談等業務

相談件数は昨年同月比3件減の47件、相談団体数は34団体、相談時間は6時間13分増の36時間45分です。

訪問件数は1件増の2件、2団体、時間は昨年同月と同数です。

なお、今年度から新たに団体数を追加し、登録申請と来所(チラシ等の掲示依頼、情報交換等)についても相談等業務として整理することとしました。

団体数は各項目とも月ごとの実団体数の合計です。詳細は下表のとおりです。

(相談等業務実績)

| 項目 | | 平成29年4~6月(1) | 平成30年4~6月(2) | 比較(2)-(1) |
|------|-----|--------------|--------------|-----------|
| 相談 | 件数 | 50件 | 47件 | △3件 |
| | 団体数 | — | 34団体 | — |
| | 時間 | 30時間32分 | 36時間45分 | 6時間13分 |
| 登録申請 | 件数 | 16件 | 19件 | 3件 |
| 来所 | 件数 | — | 73件 | — |
| | 団体数 | — | 61団体 | — |
| 訪問 | 件数 | 1件 | 2件 | ±0件 |
| | 団体数 | 1団体 | 2団体 | 1団体 |
| | 時間 | 1時間30分 | 1時間30分 | ±0分 |

※相談件数と主な相談内容

- ① 団体立ち上げについて・・・2件
 - ・国際交流関係、まちおこし関係
- ② 登録申請について・・・・・・5件
- ③ 活動内容について・・・・・・6件
 - ・活動内容の変更について・
- ④ 助成金関係・・・・・・14件
 - ・子どもゆめ基金の後期申請及び報告書の作成
 - ・5~6月の助成金学習会開催後のフォロー
(30年度の助成金申請、市補助金)
- ⑤ パソコンについて・・・・・・7件
 - ・ホームページの作成
 - ・エクセルで名簿づくり(継続)
- ⑥ NPO法人について・・・・・・9件
 - ・法人の会計処理(継続)
 - ・年度末の報告、定款の変更
- ⑦ その他・・・・・・4件
 - ・保険、イベントの団体紹介
 - ・倉庫の借用

(2) 市民活動支援センターの利用状況について(平成30年4月~6月)

2) フリースペース等の利用状況

利用件数は昨年同月比3件減の45件、利用人数は7人増の170人、利用時間は13時間53分減の58時間44分です。

利用団体数は月ごとの実団体数の合計です。詳細は下表のとおりです。

(フリースペース等の利用状況)

| 項目 | 平成29年4~6月(1) | 平成30年4~6月(2) | 比較(2)-(1) | |
|-------|--------------|--------------|-----------|-----|
| 利用件数 | 48件 | 45件 | △3件 | |
| 利用団体数 | — | 25団体 | — | |
| 利用人数 | 163人 | 170人 | 7人 | |
| 利用時間 | 70時間51分 | 58時間44分 | △13時間53分 | |
| 利用内訳 | フリースペース | 27件 | 23件 | △4件 |
| | 上記のうち予約 | 20件 | 14件 | △6件 |
| | 団体向けパソコン | 25件 | 23件 | △2件 |

3) 8階旧レストラン会議室の利用状況

利用件数は昨年同月比2件増の63件、利用時間は11時間6分増の209時間1分です。なお、今年度から新たに利用人数も整理することとしました。

利用団体数は月ごとの実団体数の合計です。詳細は下表のとおりです。

(8階旧レストラン会議室の利用状況)

| 項目 | 平成29年4~6月(1) | 平成30年4~6月(2) | 比較(2)-(1) |
|---------|--------------|--------------|-----------|
| 利用件数 | 61件 | 63件 | 2件 |
| 上記のうち予約 | 57件 | 62件 | 5件 |
| 利用団体数 | — | 29団体 | — |
| 利用人数 | — | 1,858人 | — |
| 利用時間 | 197時間55分 | 209時間1分 | 11時間6分 |

(3) ミニ学習会及び県出前講座について

1) ミニ学習会①

市民活動団体の活動資金確保のための助成金基礎講座(1)・(2)を開催しました。開催結果は下表のとおりです。

【助成金基礎講座(1)】開催結果

- ☆日 程 5月8日(火) 午前10時~12時
 ☆場 所 市民活動支援センター室(総合福祉会館3階)
 ☆対 象 登録団体 ☆参加者 11団体 16名
 ☆内 容 助成金基礎講座(1)・・・担当 荒井CN、嶋田CN
 (1) 自己紹介(団体の活動内容と申請したい事業について)
 (2) 2018年度の助成金の申請に向けて
 ・助成金の紹介と実際に申請する準備
 (3) 野田市市民活動団体支援補助金の紹介
 (4) 助成金の申請等・・・個別相談

※福祉・障がい者3団体、文化・芸能5団体、こども関係3団体、今までは子ども関係団体が多かったが福祉関係団体が多く参加。団体の内容に合わせた助成金を紹介し、ほとんどの団体が9月までに申請する希望があり、後日申請書の書き方をサポートした3団体が大同生命厚生事業団に申請。野田市の補助金も説明し多くの質問もあり申請希望団体も3団体あった。

【助成金基礎講座(2)】開催結果

- ☆日 程 6月20日(水) 10時~12時30分
 ☆場 所 市民活動支援センター室(総合福祉会館3階)
 ☆対 象 登録団体 ☆参加者 9団体 15名
 ☆内 容 助成金基礎講座(2)・・・担当 荒井CN、嶋田CN
 (1) 自己紹介(団体の活動内容と申請したい事業について)
 (2) 助成金を活用している団体からの感想
 (3) 平成30年度助成金の新着情報紹介
 (4) 野田市市民活動団体支援補助金について
 (5) その他、市民活動傷害、賠償保険の紹介等
 (5) 助成金申請の個別相談

※前回の助成金情報に加えて新着情報を紹介して、サポートするため具体的に申請希望団体を確認し、申請時期に合わせて今後個別にサポートする。7月中旬締切の車両競技公益資金団体の希望団体が3団体あり、6月末までに合同のレクチャーを予定。野田市の補助金は今回2団体が希望。

今年度は、助成金のミニ学習会を4回計画しており、今後の予定は次のとおりです。

- ◆今後の予定 助成金基礎講座(3) 平成30年10月上旬
 助成金基礎講座(4) 平成30年1月下旬

(3) ミニ学習会及び県出前講座について

2) ミニ学習会②

市民活動を実施するためのパソコン初心者を対象とした「初心者パソコン連続3回講座」を開催しました。開催結果は下表のとおりです。

【パソコン講座】開催結果

☆日 程 6月7・14・21日(木) 午前10時～12時
 ☆場 所 市民活動支援センター室 フリースペース(総合福祉会館3階)
 ☆対 象 登録団体
 ☆参加者 8団体 延べ23名

| | 6/7 | 6/14 | 6/21 | 合計 |
|----|-----|------|------|----|
| 団体 | 8 | 6 | 6 | 8 |
| 人数 | 9 | 7 | 7 | 23 |

☆内 容 初心者パソコン連続3回講座・担当 辻CN、向佐支援補助員
 ・ホームページから申請書などの書式をダウンロード
 ・Wordの基本操作(ファイルの新規作成、保存、文字の入力、フォント変更、枠線・表の作成など)
 ・USBメモリの使い方
 ・Wordへの図形・写真の挿入、動かし方、トリミングなど
 ・スマートフォンやデジカメからの写真の取り込み方

※参加者の目標や知りたいことが明確で、疑問点があるとすぐに質問し、また、次回の講座までに前回の内容を復習するなど全員が積極的に参加していた。参加者のパソコンスキルに差があったが、それぞれのレベルや環境に合わせて指導に心がけた結果、最終日に行ったアンケートでは「参考になった」、「わかりやすかった」との声が多く、次回の講座への具体的な要望や次回参加への意欲も見られた。

今後は、パソコン初級者を対象とした「初級者パソコン連続3回講座」を10月に予定しています。

3) 県出前講座

事業実施計画では7月下旬を予定しておりましたが、登録団体の要望に合った講座内容とするため、登録団体へのアンケートの結果などを基に10月以降で計画したい。

(4) 野田夏まつり躍り七夕について

「野田よさこいフェスタ2018」の開催

- | | |
|------|--|
| ☆日 時 | 8月5日(日) 午後4時30分～午後8時30分 |
| ☆場 所 | けやき夢ロード 路上 |
| ☆参加者 | 野田よさこい踊り協議会+東京理科大学Y o s a k o i ソーラン部 約180名 |
| ☆内 容 | ・全体演舞 ・チーム演舞 ・旗の共演 |



～昨年の様子～

(5) 市民活動支援センター登録団体関与度調査について

1) 登録団体関与度調査の概要

平成25年1月17日に新体制での業務を開始したNPO・ボランティアサポートセンターから現在の市民活動支援センターが実施した相談業務やミニ学習会等の各種事業についての登録団体の参加状況を取りまとめたものです。

● 調査目的

今後の市民活動支援センターの事業の参考とするため、支援センター(NPO・ボランティアサポートセンターを含む。)が実施した各種事業についての登録団体の参加状況を調査することを目的とする。

● 調査期間

平成25年度から29年度までの5年間

平成24年度(平成25年1月17日から3月31日)は除く。

● 調査対象事業

- ・ 相談業務
- ・ 機関誌「市民活動つうしん」に団体訪問やイベント情報等の記事掲載
- ・ 助成金やパソコンのミニ学習会、県出前講座等
- ・ 交流会や交流イベント等
- ・ フリースペース及び8階旧レストラン会議室の利用

● 調査対象

市民活動支援センター登録団体等

● 登録団体数の推移

(単位:団体)

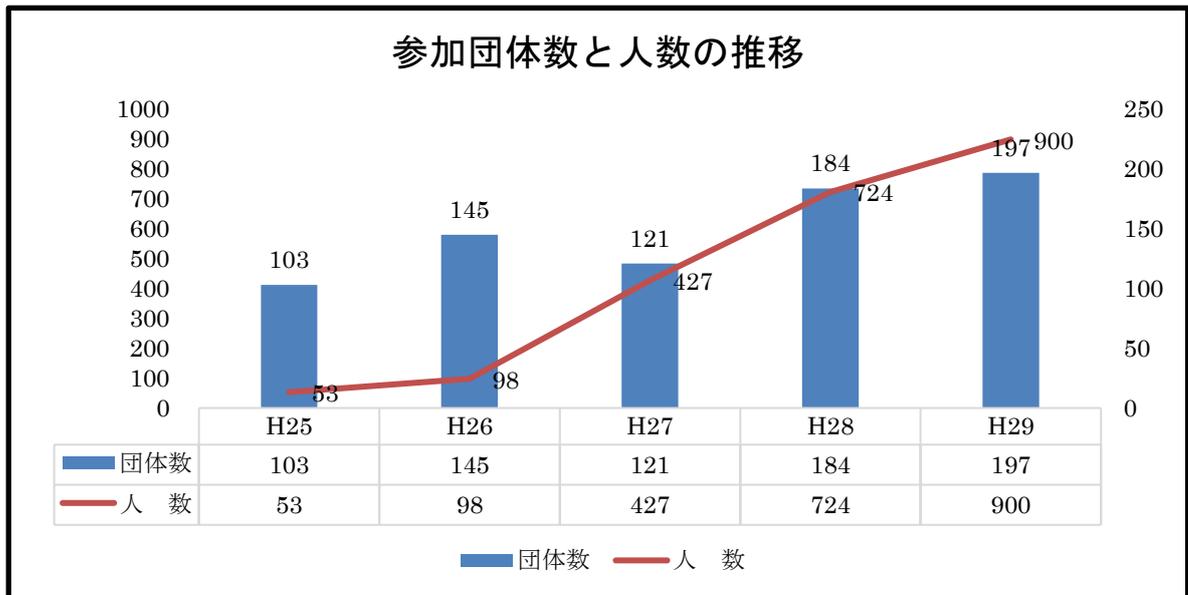
| 年 度 | 市民活動団体内訳 | | 合 計 |
|---------|----------|------------------------------|-----|
| | NPO法人 | ボ ラ ン テ ィ ア 団 体 等 市 民 団 体 | |
| 平成24年度末 | 13 | 57 | 70 |
| 平成25年度末 | 14 | 75 | 89 |
| 平成26年度末 | 25 | 85 | 110 |
| 平成27年度末 | 19 | 76 | 95 |
| 平成28年度末 | 22 | 87 | 109 |
| 平成29年度末 | 23 | 106 | 129 |

2) 登録団体関与度調査結果の概要

①参加団体数と人数の推移(つうしん、相談、交流会、講座、イベント等)

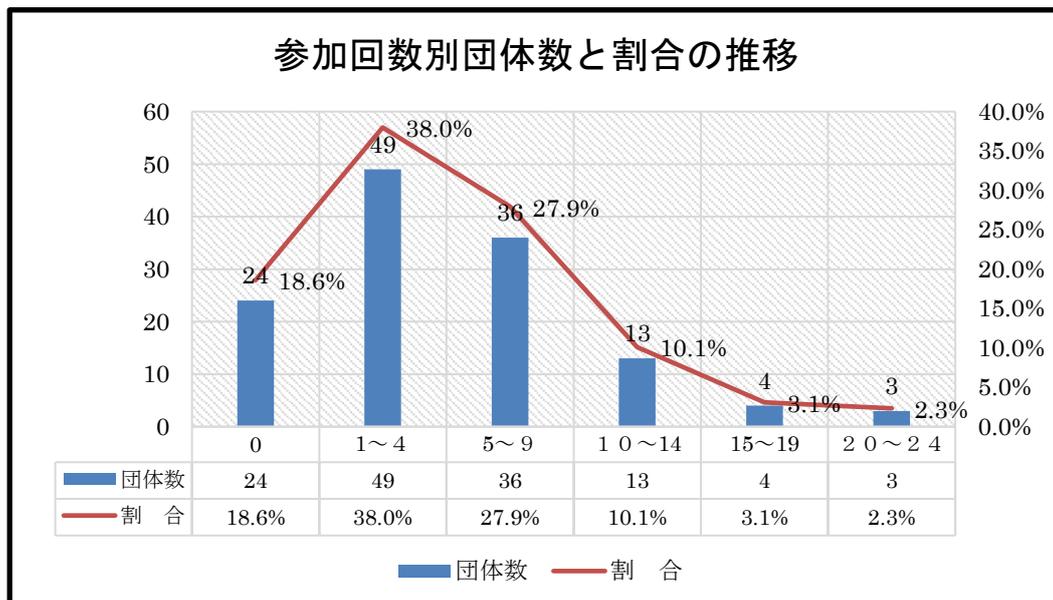
参加団体数は平成 25 年度 104 団体から 27 年度を除き、徐々に増加しており 29 年度は 197 団体となっている。要因は 26 年度からミニ学習会及び県出前講座の開催や回数増、27 年度から交流イベントの開催による。参加人数は 25 年度 53 人から増加し、特に 27 年度 427 人、28 年度 724 人、29 年度 900 人と大幅に増加した。

また、28 年度にセンター長の配置とコーディネーターの勤務日に水曜日を追加するなどの体制の強化を図ったことも要因である。



②参加回数別団体数 (平成 29 年度登録 129 団体が 5 年間に参加した回数等)

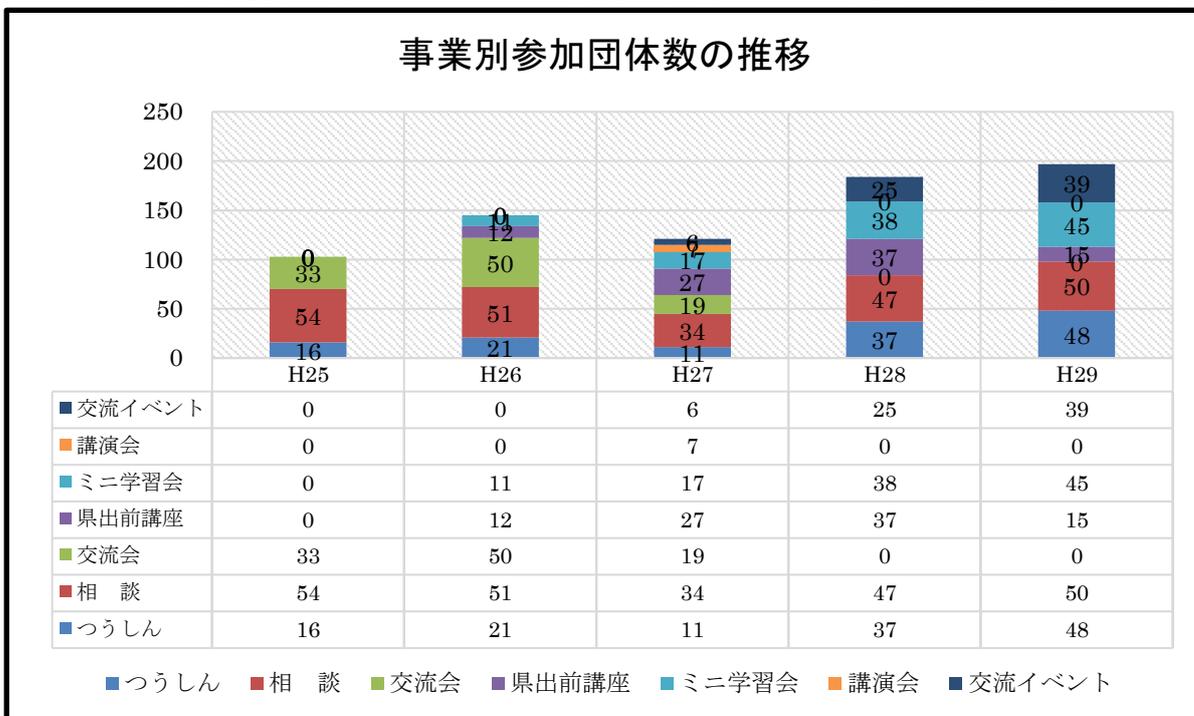
参加回数は 1～4 回が一番多く 49 団体 (38.0%)、次に 5～9 回で 36 団体 (27.9%)、10～14 回が 13 団体 (10.1%) となっている。5 回以上は 56 団体 (43.4%)、最高回数は 20～24 回で 3 団体 (2.3%)、最低は 0 回 24 団体 (18.6%)、平均は 4.9 回となっている。参加回数は団体の参加を各事業単位で算出。



③事業別参加団体数の推移

平成 25 年度 3 事業から徐々に増加し、27 年度の 7 事業、その後ミニ学習会の回数増や交流イベントの規模拡大等の事業見直しにより、28 年度から 5 事業とした。これにより、団体数が 25 年度 104 団体から 29 年度には 196 団体までに増加した。

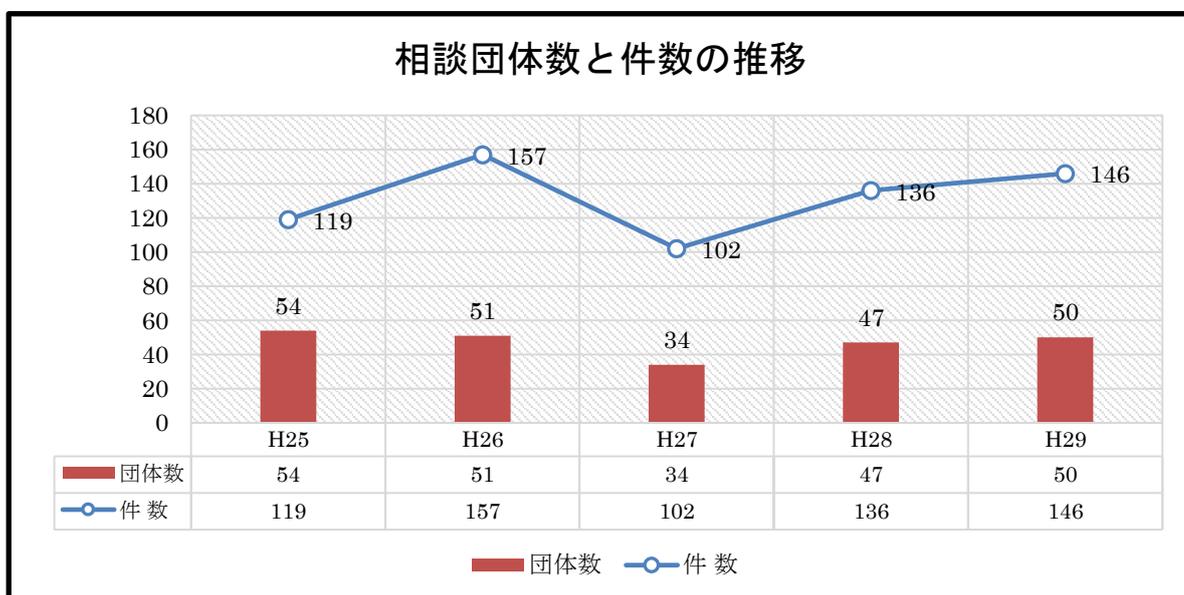
また、相談が一番多く 50 団体程度、次に、28・29 年度ではミニ学習会やつうしんが 40～50 団体弱、交流イベントは 28 年度 25 団体から 29 年度 39 団体に増加した。



④ 相談団体数と件数の推移

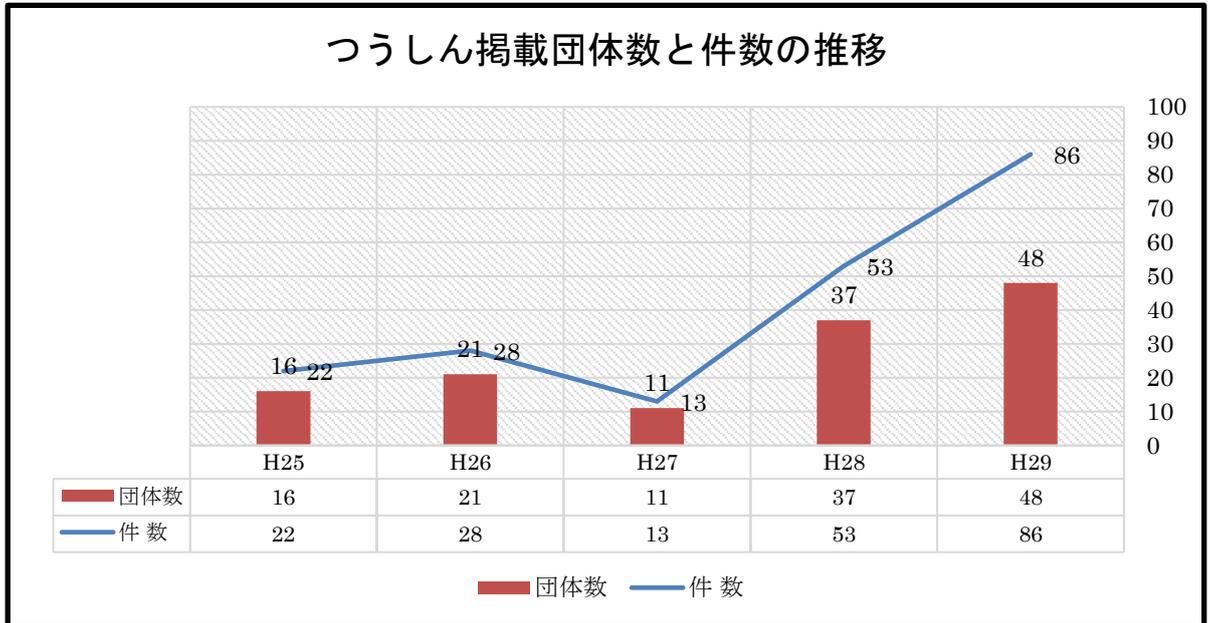
相談団体数は平成 25 年度 54 団体から 27 年度を除き 50 団体程度で推移している。相談件数は 25 年度 119 件から 27 年度を除き、徐々に増加傾向にある。

増加した要因は 28 年度からはセンター長を配置し業務時間を午後 4 時までとするとともに、コーディネーターの勤務日を水曜日も追加し支援センターの体制の強化を図ったこと、また、27 年度の減少はコーディネーターが一人欠員だったのも要因の一つである。



⑤ つうしん掲載団体数と件数の推移

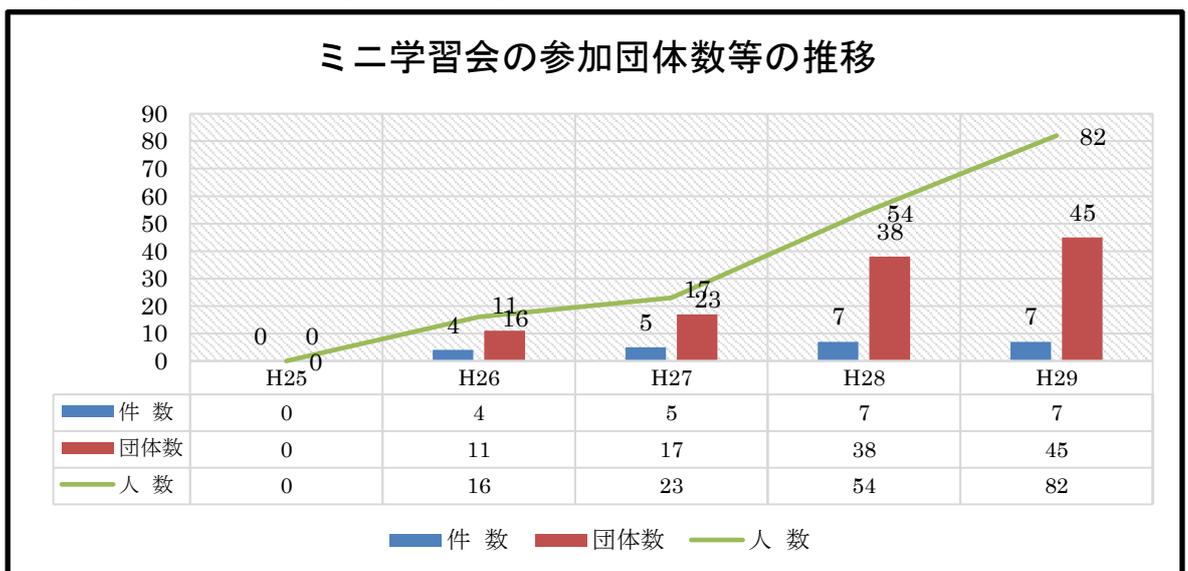
掲載団体数は平成 25 年度 16 団体から 27 年度を除き徐々に増加し、29 年度には 48 団体となっている。件数は 25 年度 22 件から 27 年度を除き徐々に増加し、29 年度には 86 件となっている。また、つうしんの発行回数は 25 年度から 28 年度までは 3 回、29 年度は 1 回増やし 4 回とした。



⑥ ミニ学習会の参加団体数等の推移

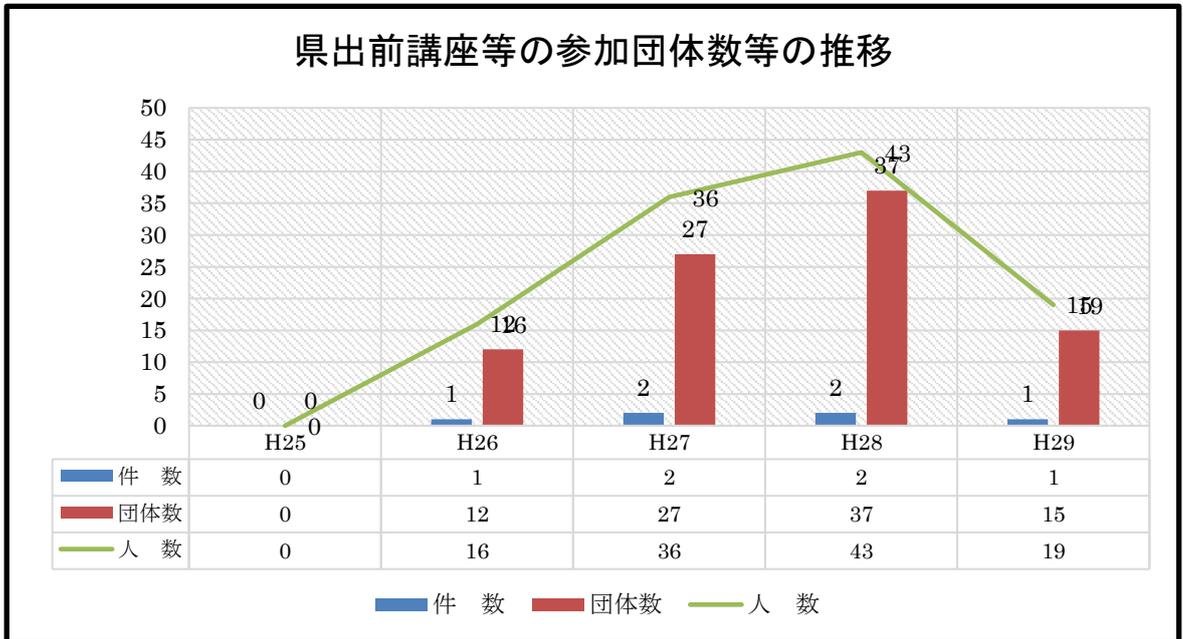
ミニ学習会は 26 年度から開催し、回数は 4 回から徐々に増やし 28 年度以降は、助成金 4 回、パソコン 3 回合計 7 回開催した。

団体数も人数も 26 年度 11 団体・16 人から徐々に増加し、29 年度には 45 団体・82 人の参加があった。増加の要因は、28 年度から特に助成金のミニ学習会を重点的に回数の増と積極的な参加要請を行ったためであり、また、その成果が助成金の採択につながったと考えられる。



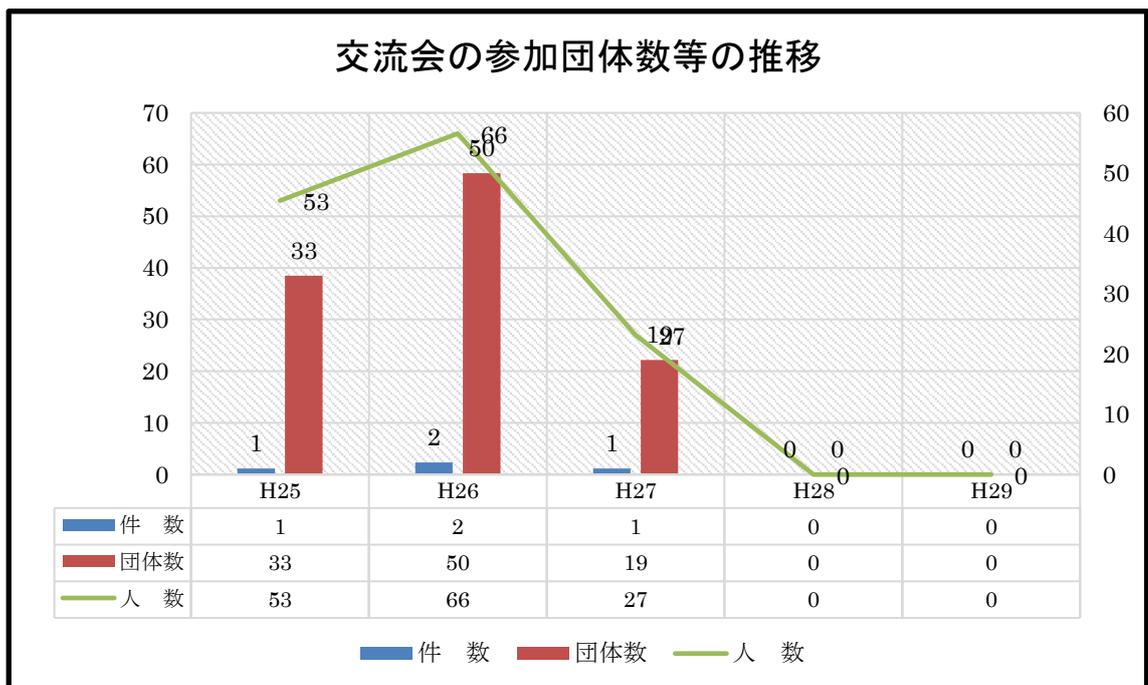
⑦ 県出前講座等の参加団体数と人数

県出前講座は26年度以降毎年1回開催し、県市民活動団体マネジメント講座は27・28年度1回開催したが、29年度は開催方法の変更により開催なしとなった。このため、26年度から28年度までは参加団体数12団体から37団体、人数も16人43人と増加したが、29年度は回数減により15団体、19人と減少した。



⑧ 交流会の参加団体数等の推移

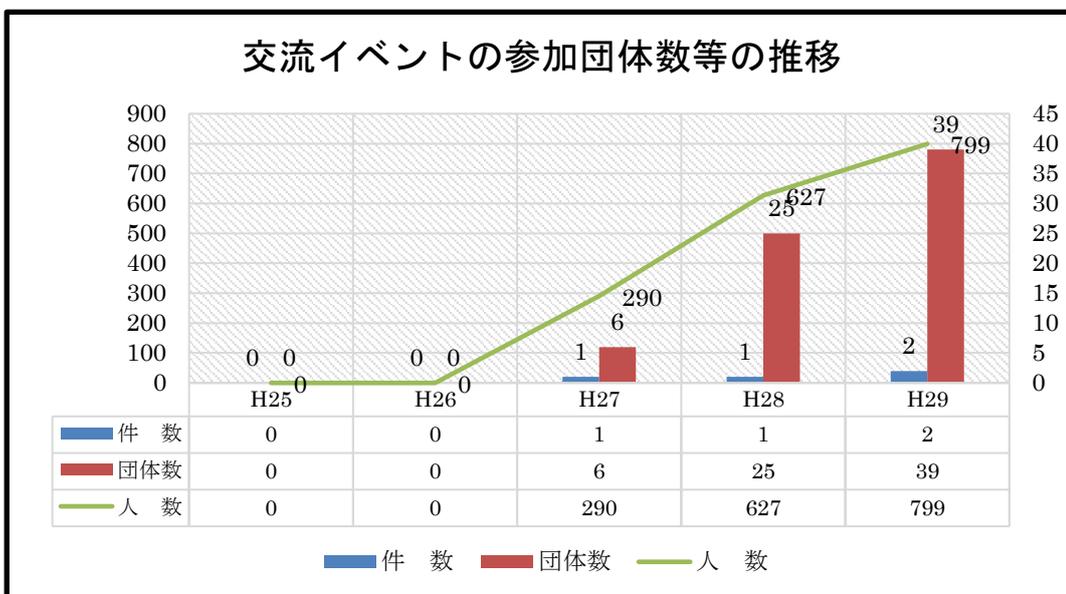
25年度から開始した交流会は33団体から26年度50団体と増加したが、27年度は1回にとどまり人数も27人と減少した。その後、交流会より市民交流イベントの開催を優先することとし28年度以降は開催していない。



⑨ 交流イベント（ふえすた等）の参加団体数等の推移

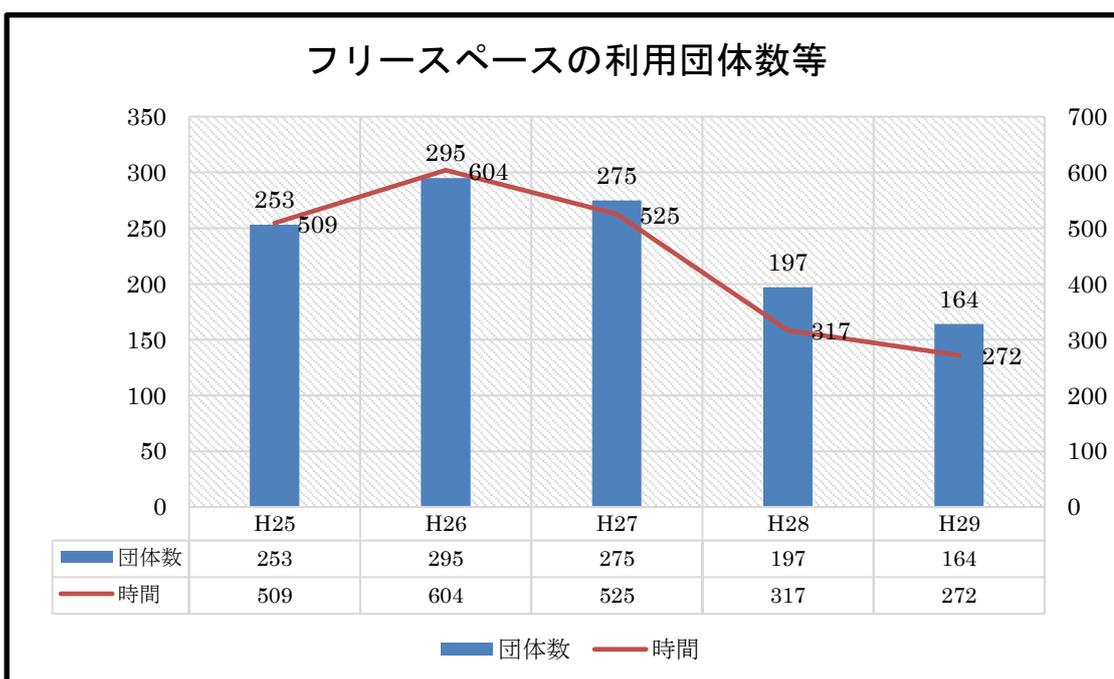
平成 27 年度から開始した交流イベントは 6 団体・290 人の参加であったが、28 年度からは支援センター単独の開催で規模を拡大し、参加団体数も 25 団体と大幅に増加し、627 人の参加が得られた。29 年度はさらに内容に工夫を凝らし開催した結果、参加団体は 32 団体と増加したが人数は 619 人と前年度とほぼ同数でした。

また、29 年度は野田夏まつり躍り七夕にもよさこいソーランの団体 8 団体（理科大よさこいソーラン部特別参加）180 人が参加し祭りを盛り上げました。



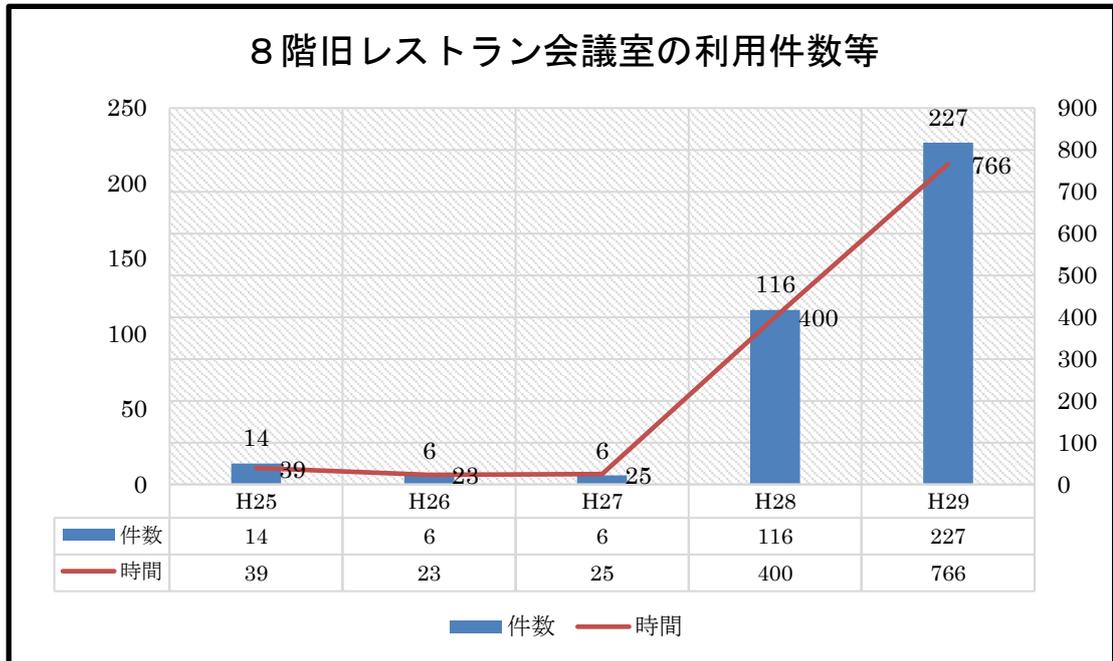
⑩ フリースペースの利用状況

平成 25 年度から 27 年度までは 250 団体以上、500 時間の利用があったが、28・29 年度と利用団体数と利用時間とも減少した。この要因は 28 年度からセンター長を配置し、業務時間を午後 4 時までとするなどに伴い、音が出る活動や練習などは利用できないとしたためと考えられる。



⑪ 8階旧レストラン会議室の利用状況

レストランの閉店に伴い、平成28年8月から利用時間が大幅に増加したことにより、29年度は227件、766時間の利用と大幅に増加した。現在も定期的に利用されている。



⑫ 総括

センター長及び支援補助員の配置やコーディネーターの勤務日の追加など支援センターの体制の強化による相談業務の充実やミニ学習会の開催回数の増、交流イベントの規模拡大などによる積極的な登録団体の活動支援により、徐々に参加団体数や人数も増加してきている。

また、貸しスペースについてもフリースペース以外に8階旧レストラン会議室を活動場所として新たに利用が可能となったことにより、利用団体が増加するとともに、総合福祉会館の利用団体も増加した。

しかし、一方では今回の「市民活動支援センター登録団体関与度調査」を始めるきっかけとなった登録団体のセンター事業への参加がない、または少ない団体がどの程度存在するかについては、5年間で支援センターの事業に全く参加していない団体が25団体（19.4%）約2割、1回が48団体（37.2%）となっていることが判明した。

今後は、今回の調査結果に基づき、現在実施している登録団体に対しての現状と課題についてのアンケートの結果と合わせて、今後の事業の参考としたい。

また、今後の事業の参考とするため、さらに支援センターの個々の団体の利用状況や事業への参加状況を把握していきたい。